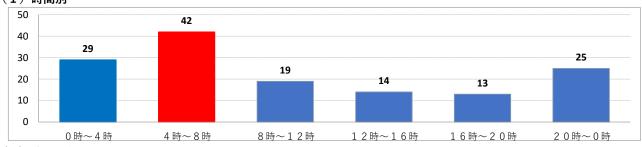
# 1. 飲酒運転の検挙状況

	令和7年9月末	令和6年9月末	令和5年9月末	前年同期比	前々年同期比
検挙件数	142件	137件	129件	+5件	+13件

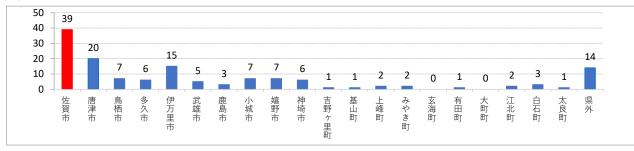
※飲酒による人身事故を除く。

# 2. 飲酒運転の概況

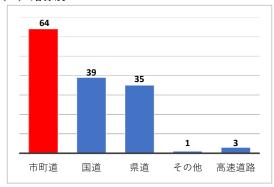
## (1) 時間別



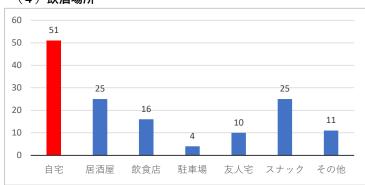
#### (2) 違反者住所地



## (3) 路線別



# (4) 飲酒場所



## 飲酒が及ぼす運転への影響は、

- 気が大きくなり、速度超過などの危険な運転をする
- 適正な車間距離を判断することが難しくなる
- 危険の認知が遅くなり、認知をしても、ブレーキを踏むまでの反応が遅くなる
- 眠くなる

など、重大交通事故に直結するものばかりです。

酒に強いと言われる人でも、低濃度のアルコールで運転操作等に影響を及ぼすことが各種調 査研究により明らかになっています。

飲酒したら絶対に車両(自転車を含む)を運転してはいけません。

